

## 関東大学テニスリーグ規約

### 1. 日程

原則として開始時期は前年度3月末迄に発表する。

### 2. 出場資格

関東学生テニス連盟(以下、本連盟)に登録している全ての選手が出場資格を有するものとする。

但し、各個人出場(試合に出ていなくても学校単位での出場扱いになる)を1年度につき1回までとし、4年制の大学の場合は最高4回まで、医学系学部生、短期大学生の場合はそれぞれ6、2回まで出場できる。

転校や再入学をした者については、移籍前の地区でリーグ戦が開催された場合、移籍後同年度内に関東地区で開催されるリーグ戦の試合に出場することができない(移籍前の地区でリーグ戦が開催されていない場合、移籍後同年度内に関東地区で開催されるリーグ戦の試合に出場することができる)。

### 3. チーム編成

各チームコートレフェリー、質疑権所有者、トレーナー各1名以内(選手兼任可)の在籍が可能。

### 4. 組合せ

男子第1～6部、女子第1～4部の組合せ及び対戦順序は、前年度順位に基づきそれぞれ次の表に定めるものとする。

第1戦	第1位-第6位	第2位-第5位	第3位-第4位
第2戦	第1位-第5位	第2位-第4位	第3位-第6位
第3戦	第1位-第4位	第2位-第3位	第5位-第6位
第4戦	第1位-第3位	第2位-第6位	第4位-第5位
第5戦	第1位-第2位	第3位-第5位	第4位-第6位

男子第7部、女子第5部は適宜本連盟がブロックリーグ及びトーナメントを編成するものとする。

### 5. 入替戦

男子第1～6部、女子第1～4部の第5・6位校は各々次の部に於ける第1・2位校と入替戦を行なう。その場合の組合せは上部5位校対下部第2位校、上部6位校対下部第1位校とする。

### 6. 試合形式

各試合形式は全てベスト・オブ・3タイプブレークセットマッチとする。

男子の試合は1対戦のポイント数を複3、単6の合計9ポイントとし、ダブルス第3位から順次第1位、その後シングルス第6位から順次第1位の順序で試合に入る。

女子の試合は1対戦のポイント数を複2、単5の合計7ポイントとし、ダブルス第2位から順次第1位、その後シングルス第5位から順次第1位の順序で試合に入る。

原則として単複同日に行い、ダブルスとシングルスとの間は最大45分間のレストを認める(シングルのオーダー交換終了後からとする)。

### 7. 使用球

試合球は **DUNLOP FORT** とし、原則としてボールチェンジは9-11-11、2ボール回しで行う。

## 8. 審判

原則として全試合 2 審制で行う。主審を出す順位は以下の通りである。

男子	コート選択権所有校	ダブルス	第 3 位, 第 1 位
		シングルス	第 5 位, 第 3 位, 第 1 位
相手校	ダブルス	第 2 位	
	シングルス	第 6 位, 第 4 位, 第 2 位	
女子	コート選択権所有校	ダブルス	第 1 位
		シングルス	第 5 位, 第 3 位, 第 1 位
相手校	ダブルス	第 2 位	
	シングルス	第 4 位, 第 2 位	

副審を出す順位は主審を出す順位の逆とする。

## 9. コートの使用

原則としてコート選択権所有校又は本連盟の指定するコートを使用するものとする。

コート選択権所有校は大会前に本連盟が決定し、使用コートはコート選択権所有校が責任をもって手配しなければならない。サーフェスは問わないが、使用面数は原則として最低 3 面とする。

入替戦によって替わった部もこの一環とする。

入替戦は上位校に従うものとする。

この原則に基づいて試合を行えない場合は幹事会の承認を求める。

## 10. 試合開始時刻

原則としてダブルスの開始時刻を午前 9 時とする。

## 11. オーダー交換

ダブルスのオーダー交換は原則として試合開始時刻の 10 分前(通常原則通りなら午前 8 : 50)に行う。

シングルのオーダー交換は原則としてダブルスの試合の終了後、即座に行う。

## 12. 選手出場順位

### (1) シングルス

- ①前年度全日本テニスシングルスランキングプレーヤー(60 位以内。同年度関東学生テニストーナメント大会終了時に於ける公益財団法人日本テニス協会発表のランキング)
- ②前年度全日本テニス選手権大会シングルス出場者  
同年度全日本学生テニスシングルスランキングプレーヤー(10 位以内。同年度関東学生テニストーナメント大会終了時に於ける全日本学生テニス連盟発表のランキング)
- ③前年度全日本テニス選手権予選大会シングルス出場者  
同年度全日本学生テニス選手権大会シングルス出場者  
同年度全日本学生室内テニス選手権大会シングルス出場者  
同年度関東学生テニスシングルスランキングプレーヤー(10 位以内。同年度関東学生テニストーナメント大会終了時に於ける本連盟発表のランキング)
- ④前年度関東学生新進テニス選手権大会シングルス本戦出場者  
同年度関東学生テニストーナメント大会シングルス本戦出場者  
同年度関東学生テニス選手権大会シングルス本戦出場者  
同年度全日本学生室内テニス選手権大会予選シングルス出場者  
前年度全日本選手権大会東日本予選出場者  
前年度全日本選手権大会西日本予選出場者
- ⑤上記何れの資格にも該当しない選手

(注 1)但し、ラッキールーザー、ワイルドカードについては本戦出場者と同等の扱いとし、予選を勝ち上がった者又は本戦ストレートイン(DA)の者は本戦の出場を辞退した場合でも本戦出場者と同等の扱いとする。

(注 2)同年度関東学生テニストーナメント大会終了時における JTA ランキングを有しない ATP・WTA ポイント保持者は、そのポイントを 300 倍し、上記①の 60 位のポイントより上の場合は①に、それ以下は②とする。

## (2)ダブルス

以下、略称は次の通りとする。

「ジャパンランカー」：前年度全日本テニスシングルス又はダブルスランキングプレーヤー(共に 60 位以内。同年度関東学生テニストーナメント大会終了時に於ける公益財団法人日本テニス協会発表のランキング)

「ジャパン」：前年度全日本テニス選手権大会シングルス又はダブルス出場者

「ジャパン予選」：前年度全日本テニス選手権予選大会シングルス又はダブルス出場者

「インカレランカー」：同年度全日本学生テニスシングルス又はダブルスランキングプレーヤー(共に 10 位以内。同年度関東学生テニストーナメント大会終了時に於ける全日本学生テニス連盟発表のランキング)

「インカレ」：同年度全日本学生テニス選手権大会シングルス又はダブルス出場者

「インカレインドア」：同年度全日本学生室内テニス選手権大会シングルス又はダブルス出場者

「インカレ予選」：同年度全日本学生室内テニス選手権大会予選シングルス又はダブルス出場者

「関東」：前年度関東学生新進テニス選手権大会シングルス又はダブルス本戦出場者及び同年度関東学生テニストーナメント大会シングルス又はダブルス本戦出場者及び同年度関東学生テニス選手権大会シングルス又はダブルス本戦出場者

「無資格」：上記何れの資格にも該当しない選手

(注 1)シングルスの方が資格が高い場合シングルスの資格が反映される(ダブルス無資格含み、ダブルスのみ)

(注 2)ダブルス出場者が片方でも資格者の場合、資格をポイントに換算し、ペアのポイントの合計が高いものからオーダー順位を高くするものとする。

ジャパンランカー・・・・・・・・・・4 ポイント

ジャパン・インカレランカー・・・・・・・・3 ポイント

インカレ・インドア・ジャパン予選・・・・2 ポイント

インカレ、インドア予選・関東・・・・1 ポイント

無資格・・・・・・・・・・0 ポイント

例)A(ジャパンランカー)+B(インカレランカー)・・・7 ポイント

C(インカレ) +D(ジャパン)・・・・・・・・5 ポイント

E(ジャパン) +F(インカレランカー)・・・6 ポイント

このときのダブルス順位は

1 位 A+B ペア

2 位 E+F ペア

3 位 C+D ペア

(注 3)同年度関東学生テニストーナメント大会終了時における JTA ランキングを有しない ATP・WTA ポイント保持者は、そのポイントを 300 倍し、上記ジャパンランカーの 60 位のポイント

より上の場合はジャパンランカーの資格を付与する。それ以下の場合はジャパンの資格を付与する。

### 13. オーダー規約

- (1) 第1戦のオーダーを基本オーダーとする。
- (2) 本規約第12項に基づき、出場順位の高い資格を有する選手から高い順位に入る。同等の資格を有する選手同士についての順序は問わない。
- (3) 第2戦以降のオーダーは全試合基本オーダーに基づき、1人の選手につき同等の資格を有する前後1つの順位の選手との入れ替わりを認める。即ち2段階以上順位の異なる者が逆になってはならない。
- (4) 同等の資格を有する選手の順位に関しては、比較する2人の選手が初めて同時に出場したときのオーダーを基準とする。
- (5) 第2戦以降新たに選手を入れる場合、入る場所は(2)に従い、新しく入った選手を除いた残りのメンバーの中で(3)及び(4)に沿った移動が可能である。
- (6) 単複2種目で同じ選手が2回出場することはできるが、同じ種目に1人の選手が2回以上出場することはできない。
- (7) ダブルスのオーダーもシングルスと同様に考える。但し、組む選手のペアを変えた場合はこれを全く新しいペアとして扱う。
- (8) 人数不足の際は順位の高い方から選手を入れていく。
- (9) **入替戦のオーダーは、それまで行った第1戦～最終戦までのオーダー順位と関係がある。**

### 14. 順位決定

- (1) 勝率の高い方を上位とする。
- (2) 同勝率校が複数になった場合、
  - ① 同勝率校同士の直接対戦結果の勝者を上位とする。
  - ② 上記①で解決できなかった場合は下記とする。
    - I. 総勝ちポイント数の多い大学を上位とする。これによりついた順位の中でまだ同位校があれば①へ戻る。それでも尚且決着がつかない場合はIIを適用する。
    - II. 総取得セット数の多い大学を上位とする。これによりついた順位の中でまだ同位校があれば①へ戻る。それでも尚且決着がつかない場合はIIIを適用する。
    - III. 取得ゲーム数の多い大学を上位とする。これによりついた順位の中でまだ同位校があれば①へ戻る。それでも尚且決着がつかない場合はIVを適用する。
    - IV. 以上によっても尚且順位が決まらぬ場合は幹事会の決定に基づき再試合を行なう。
- (3) 入替戦後の順位は、対戦した大学同士の順位のみが互いに入れ替わるものとする。

### 15. 学連役員の派遣

男女 1、2 部校の対戦に関しては、各校のコートレフェリーに加え、学連役員がコートレフェリーに入る。式次第に関しても、学連役員が行う。入れ替え戦に関しては、1-2 部校と 2-3 部校の対戦に学連役員をコートレフェリーとして派遣する。

### 16. その他

- 1 部校は原則に則らずに進行する場合があります、その際は事前に別記して公表する。細部に渡る取り決めは対戦校同士の話し合いにより変更することを可能とする。本大会に於ける詳細事項は「関東大学テニスリーグ冊子」に記載する。

### 17. 規約の変更

この規約は、常任幹事会において常任幹事総数の3分の2以上にあたる多数をもって決議し、主将主務会議において報告し、変更される。

昭和47年1月1日発行  
昭和49年1月1日改訂  
昭和53年1月1日改訂  
昭和54年1月1日改訂  
昭和56年1月1日改訂  
昭和57年1月1日改訂  
昭和59年1月1日改訂  
平成8年1月1日改訂  
平成11年1月1日改訂  
平成15年4月1日改訂  
平成17年1月1日改訂  
平成19年6月1日改訂  
平成20年4月1日改訂  
平成21年4月1日改訂  
平成25年3月17日改訂  
平成30年5月20日改訂